



平成30年3月期 第3四半期決算 補足資料

2018年2月5日

オリコン株式会社

(証券コード：4800)

1-1 第3四半期決算の概要

- コミュニケーション事業の売上は前年同期比+8.6%、
データサービス事業は同+1.7%の増収
- モバイル事業が同▲15.3%、雑誌事業が同▲7.4%の減収
- 原価における一時的コスト計上等により同▲0.3%の営業減益
- 当第3四半期累計期間は減収・増益となりました。

売上高	： 2,756 百万円	前年同期比	0.9%	減
営業利益	： 395 百万円	前年同期比	0.3%	減
経常利益	： 381 百万円	前年同期比	1.2%	増
純利益※	： 214 百万円	前年同期比	0.4%	増

※親会社株主に帰属する四半期純利益

1-2 連結損益計算書

(単位：百万円)	2017年3月期 第3四半期(累計)	2018年3月期 第3四半期(累計)	前年同期比	
			(額)	(率)
売上高	2,782	2,756	▲25	▲0.9%
売上原価 (原価率)	1,226 (44.1%)	1,284 (46.6%)	+57	+4.7%
差引売上総利益 (売上総利益率)	1,556 (55.9%)	1,472 (53.4%)	▲83	▲5.4%
販管費 (販管費率)	1,158 (41.7%)	1,076 (39.0%)	▲82	▲7.1%
営業利益 (営業利益率)	397 (14.3%)	395 (14.4%)	▲1	▲0.3%
経常利益 (経常利益率)	376 (13.5%)	381 (13.8%)	+4	+1.2%
税引前純利益 (税引前純利益率)	346 (12.4%)	340 (12.3%)	▲6	▲1.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (純利益率)	213 (7.7%)	214 (7.8%)	+0	+0.4%

【売上高】

●増収セグメント

- ・コミュニケーション事業 +110百万円(+8.6%)
- ・データサービス事業 +7百万円(+1.7%)

●減収セグメント

- ・モバイル事業 ▲126百万円(▲15.3%)
- ・雑誌事業 ▲15百万円(▲7.4%)

グループ創業50周年記念ライブイベント開催費用など一時的なコスト増加の影響により営業利益は前年同期比で微減

【セグメント利益】

●増益要因

- ・データサービス事業 +10百万円(+6.7%)

●減益要因

- ・モバイル事業 ▲54百万円(▲12.8%)
- ・コミュニケーション事業 ▲11百万円(▲1.9%)
- ・雑誌事業 ▲4百万円(▲12.4%)

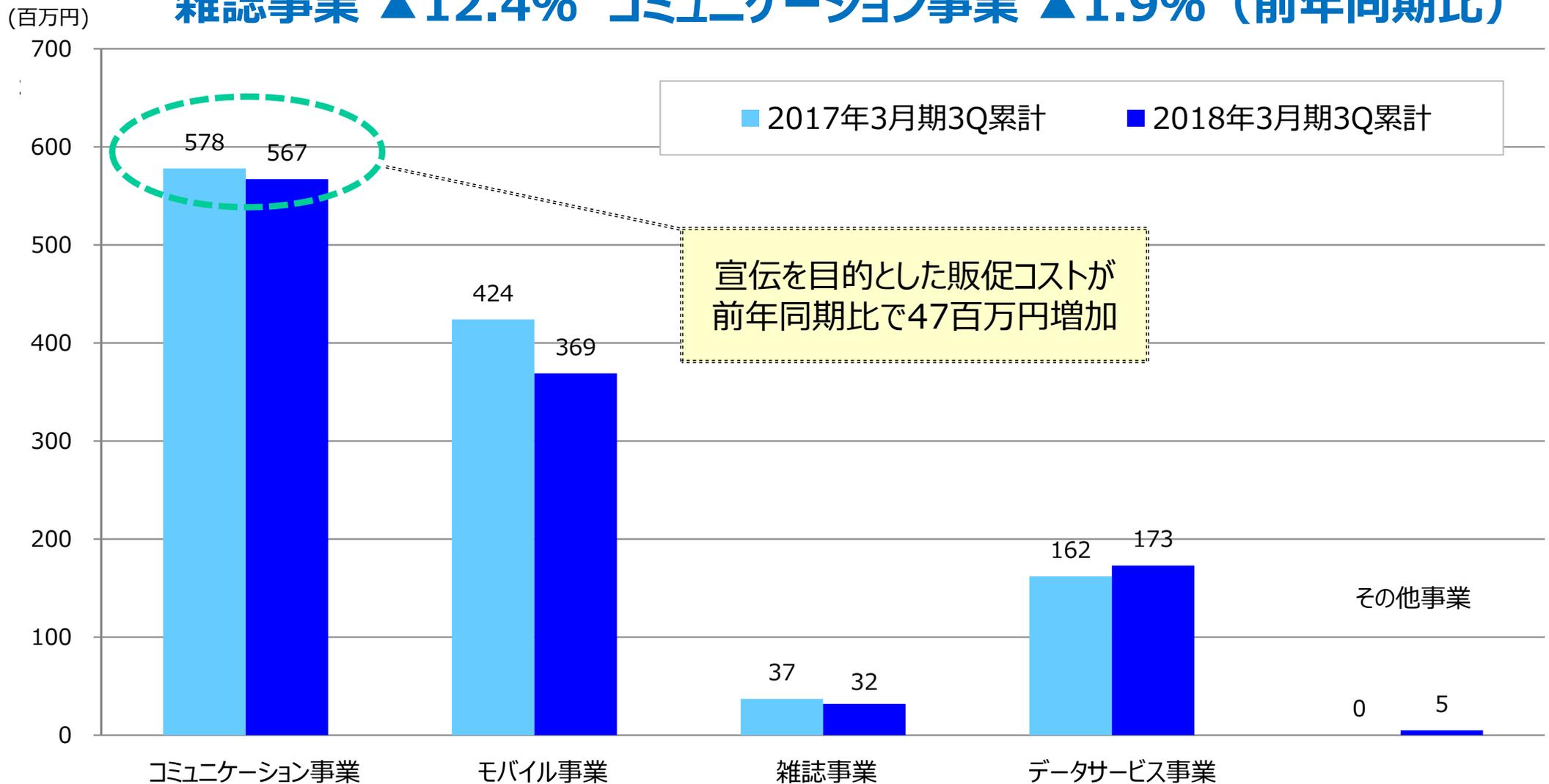
コミュニケーション事業 +8.6% モバイル事業 ▲15.3% (前年同期比)

	2017年3月期 第3四半期(累計)	2018年3月期 第3四半期(累計)	前年同期比	
			(額)	(率)
(単位：百万円)				
コミュニケーション事業	1,281	1,392	+110	+8.6%
顧客満足度 (CS) 調査事業	615	646	+30	+5.0%
バナー型広告・タイアップ型広告等	666	745	+79	+11.9%
モバイル事業	828	701	▲126	▲15.3%
フィーチャーフォン向け (着うたフル・着うた・着メロ・情報系)	541	434	▲107	▲19.8%
スマートフォン向けコンテンツ配信	286	266	▲19	▲6.9%
雑誌事業	203	188	▲15	▲7.4%
データサービス事業	456	464	+7	+1.7%
その他	12	10	▲2	▲16.9%
売上高合計	2,782	2,756	▲25	▲0.9%

1-4 セグメント別営業利益

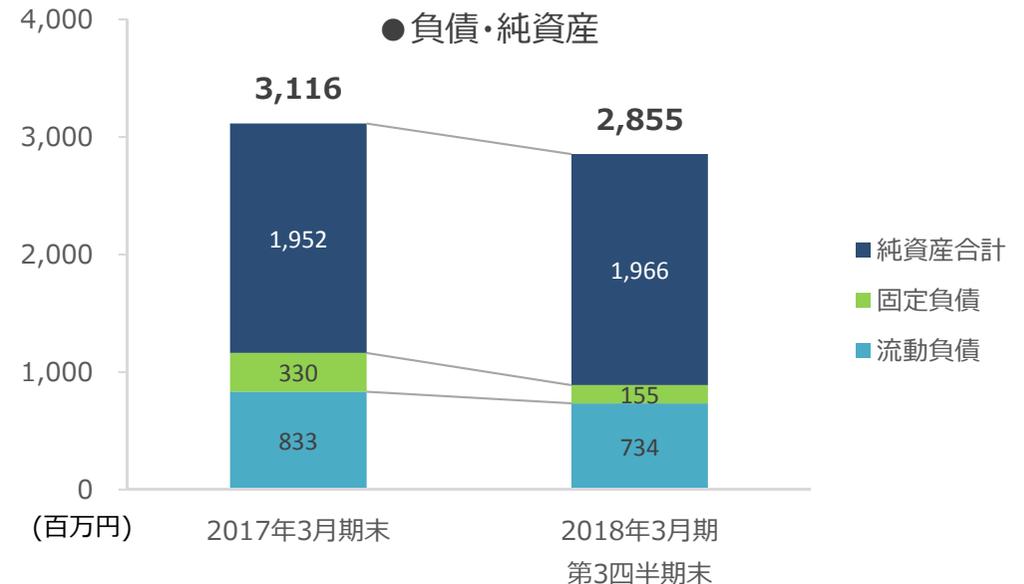
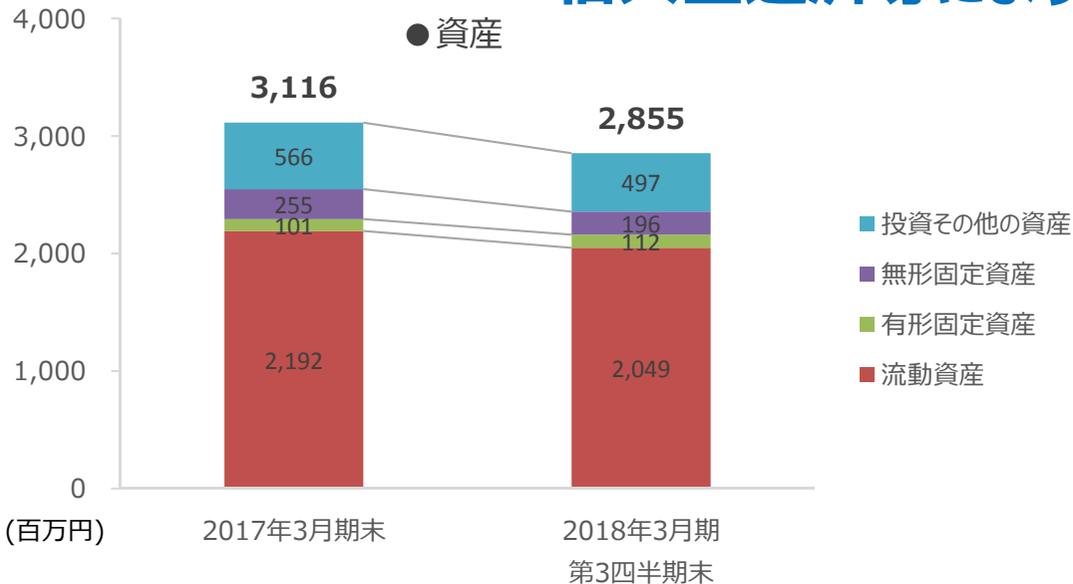
データサービス事業 +6.7% モバイル事業 ▲12.8%

雑誌事業 ▲12.4% コミュニケーション事業 ▲1.9% (前年同期比)



1-5 連結貸借対照表

借入金返済等により資産・負債が減少



(単位：百万円)	2017年3月期末	2018年3月期第3四半期末	増減
資産合計	3,116	2,855	▲260
流動資産	2,192	2,049	▲143
有形固定資産	101	112	+11
無形固定資産	255	196	▲59
投資その他の資産	566	497	▲68

(単位：百万円)	2017年3月期末	2018年3月期第3四半期末	増減
負債・純資産合計	3,116	2,855	▲260
負債合計	1,163	889	▲274
流動負債	833	734	▲99
固定負債	330	155	▲175
純資産合計	1,952	1,966	+13

借入金返済、社債償還により有利子負債が減少 (▲245百万円)

自己資本比率 68.8% (前期末比+5.8ポイント)

連結業績予想数値（平成29年5月10日発表）の変更はありません

(連結業績予想)

(報告セグメント別売上高予想)

(単位：百万円)	2018年3月期 連結予想	前期比	(単位：百万円)	2017年3月期 [実績]	2018年3月期 [予想]	前期比	
						(額)	(率)
売上高	4,170	+10.3%	コミュニケーション事業	1,770	2,246	+475	+26.8%
			顧客満足度（CS）調査事業	880	1,145	+264	+30.0%
			バナー型広告・タイアップ型広告等	890	1,101	+210	+23.7%
営業利益	705	+14.4%	モバイル事業	1,088	945	▲143	▲13.2%
			フィーチャーフォン向け（着うたフル・着うた・着メロ・情報系）	710	558	▲152	▲21.4%
			スマートフォン向けコンテンツ配信	378	387	+8	+2.3%
経常利益	660	+14.1%	雑誌事業	293	327	+33	+11.6%
			データサービス事業	614	630	+15	+2.5%
			その他（ソーシャルゲーム事業等）	14	22	+7	+48.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	420	+24.4%	売上高合計	3,781	4,170	+388	+10.3%

3 コミュニケーション事業の状況①

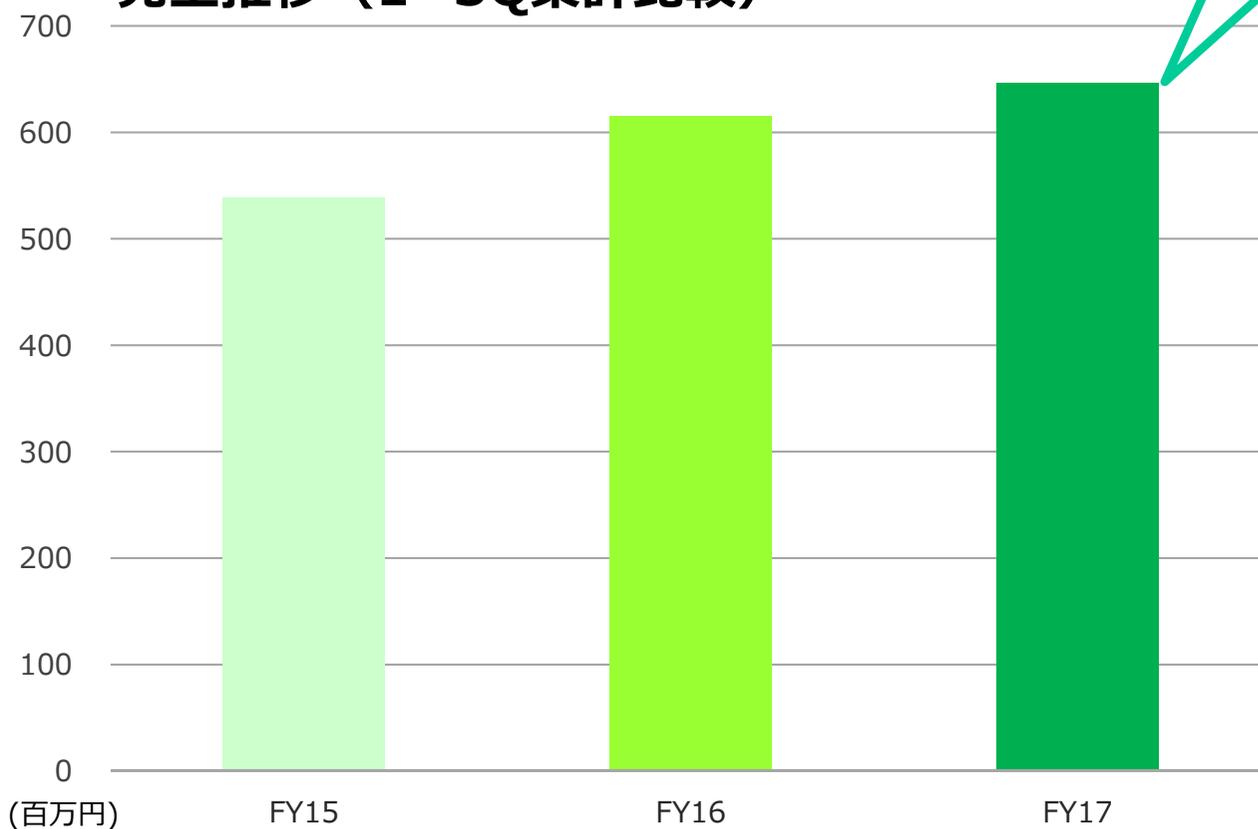
◆顧客満足度(CS)調査事業

- ・商標利用が回復傾向で進捗
- ・データ販売の利用増でベースアップ



オリコン顧客満足度

売上推移 (1~3Q累計比較)



前年同期比
+5.0%

【取り組み施策】

- ・高CS企業トップへのインタビューなど情報発信を通じたランキング対象産業におけるブランド認知の浸透
- ・調査データ販売の拡大、新メニューの開発
- ・クライアント送客ユーザーを量的・質的に向上させる収益性改善

オリコン顧客満足度アワード授賞式を3月に開催

2017年4月～2018年3月に当社グループが発表を行う顧客満足度調査において、各業種・業態のランキング1位となった企業の功績を讃える表彰式を開催



※前回2016年12月に開催したアワード授賞式の模様

【対象部門】



《第1部》

ショッピング／トラベル／マネー／住宅／生活／保険

《第2部》

受験・スクール／通信／転職／美容／法人向けサービス



3 コミュニケーション事業の状況③

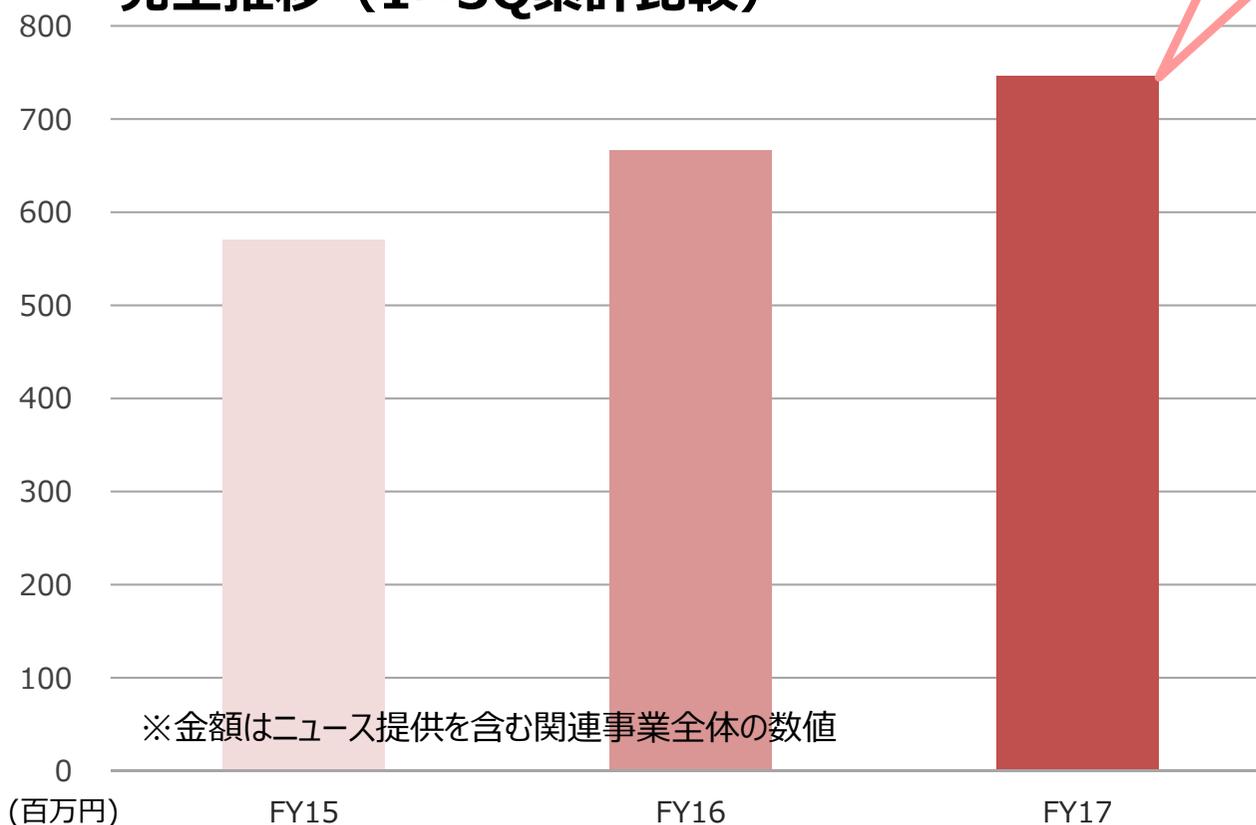
◆WEBサイトバナー・タイアップ型広告

- ・バナー・タイアップともに昨対比増
- ・ニュース提供は引き続き堅調



ORICON NEWS

売上推移 (1~3Q累計比較)



【取り組み施策】

- ・広告在庫運用や掲載枠の改善によるページビュー単価向上
- ・分析・調査報道などストック記事の蓄積による流入数と閲覧数の積み上げ
- ・AI技術を活用したニュース記事作成の支援ツール開発

4 【ご参考】オリコン芸能ニュース配信先一覧 (2018年1月現在)



WEB/SPサイト・SNS

動画あり	動画なし

新聞・通信社

動画あり	動画なし

延100媒体以上へ提供。内、**動画付記事も60媒体**

全国放送局や企業への提供も随時展開。オリコンのみが提供

動画提供

16媒体

経由

ラジオ

テレビ

動画あり	動画なし

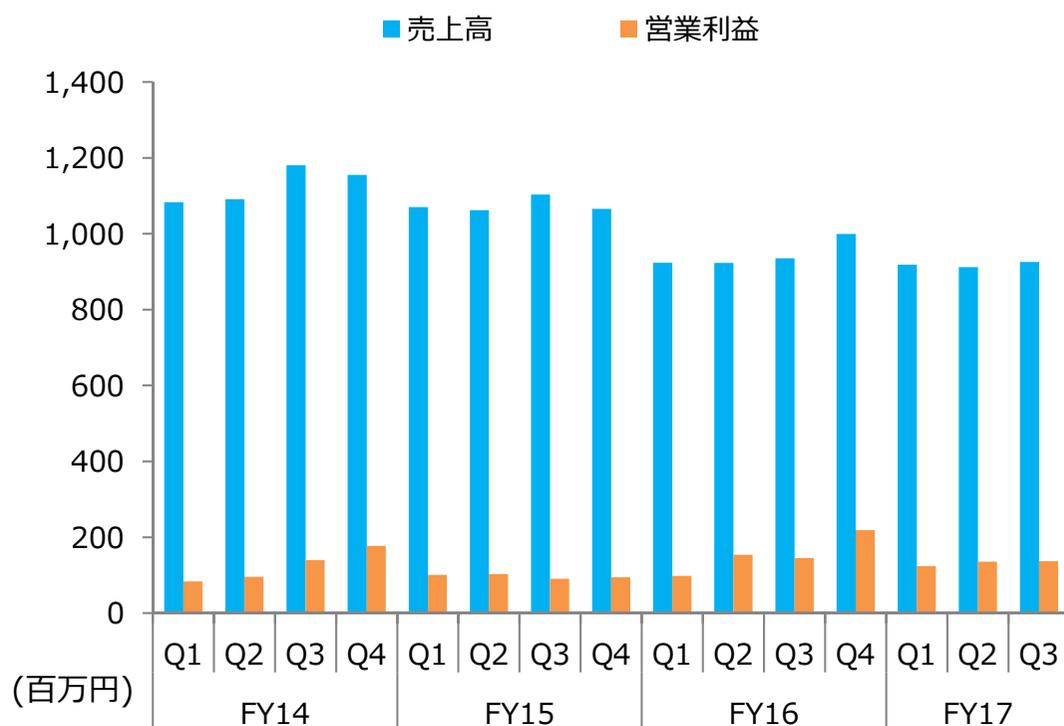
※動画提供

その他

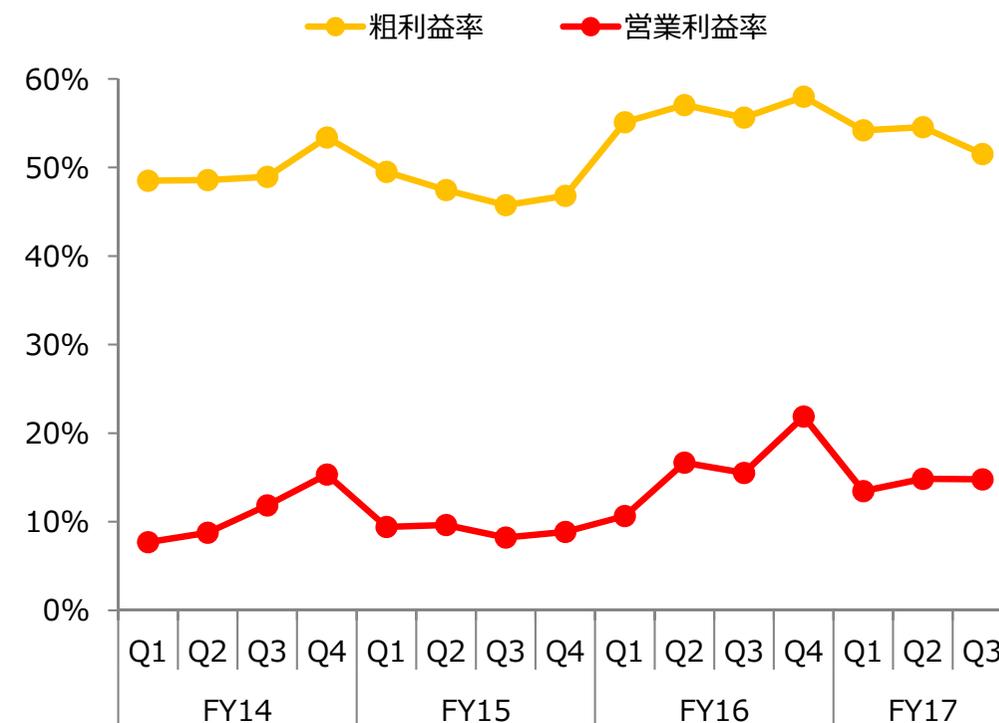
動画あり	動画なし

4 【ご参考】各種実績データ①

◆ 四半期推移

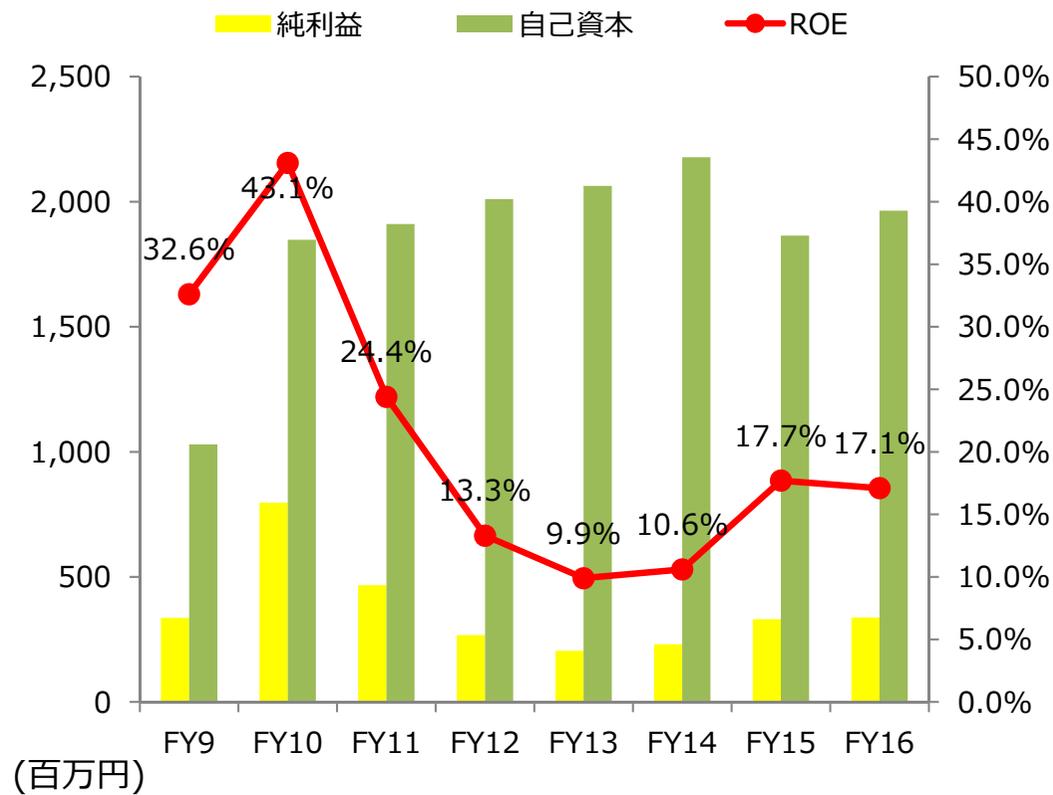


◆ 利益率

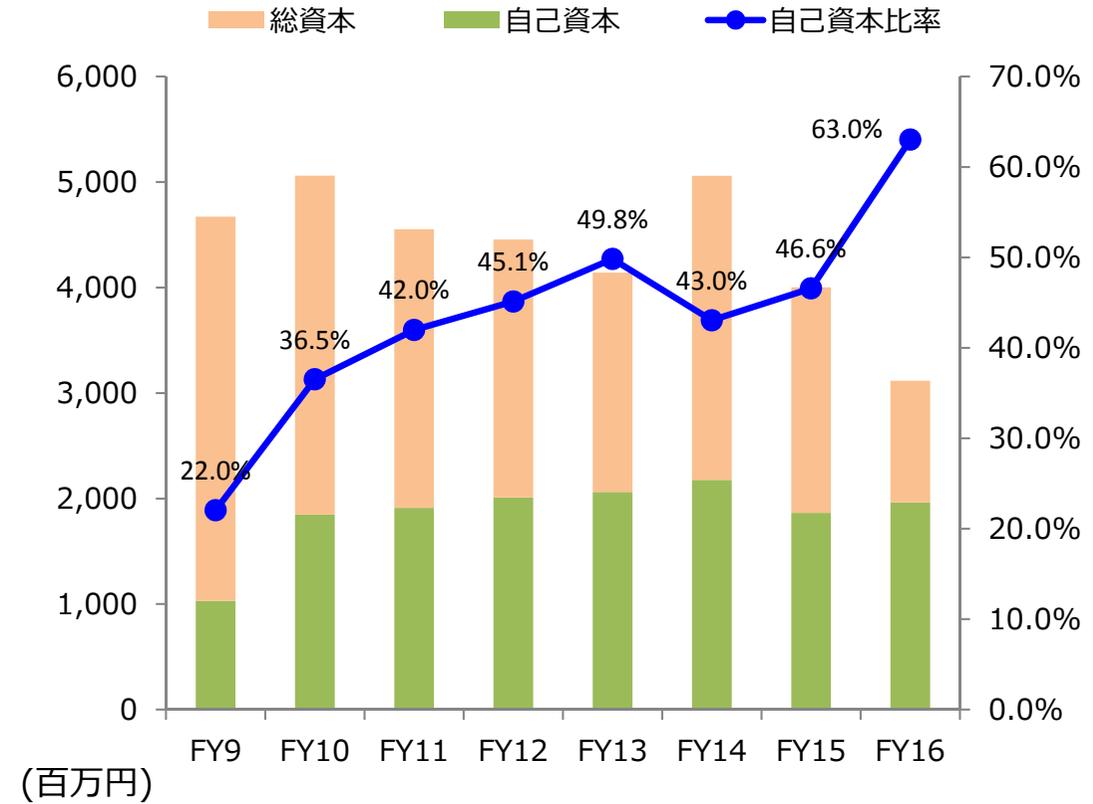


4 【ご参考】各種実績データ②

◆ ROE



◆ 自己資本比率



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 着うた、着うたフルは、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※ その他記載されている製品名、サービス名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

オリコン株式会社
<https://www.oricon.jp>